

# Hitachi Koki

POWER TOOLS for PROFESSIONAL

## 取扱説明書

### 用途

- 日立コードレス工具用電源 (DC 36V)
- USB接続機器用電源 (DC 5V)

**注** USB接続機器の種類によっては、使用できないものがあります。

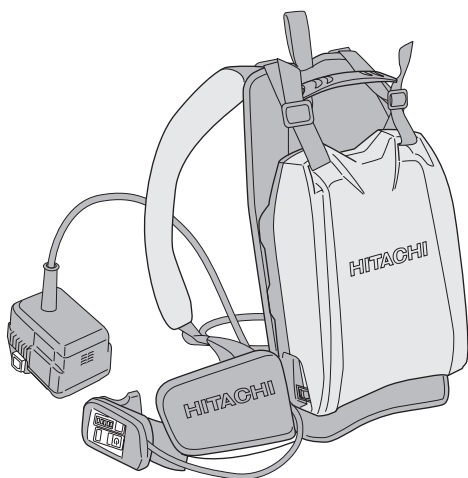
## 日立 背負式電源

## BL 36200

このたびは日立背負式電源をお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



|                   |   |
|-------------------|---|
| 背負式電源の安全上のご注意     | 1 |
| リチウムイオン電池の使用上のご注意 | 5 |
| 各部の名称             | 7 |
| 標準付属品             | 7 |
| 仕様                | 8 |

はじめに

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| ご使用前の準備                     | 9  |
| 充電する                        | 11 |
| コードレス工具用電源 (DC 36V) として使用する | 13 |
| スイッチパネルの表示について              | 14 |
| USB電源 (DC 5V) として使用する       | 15 |

使い方

|         |     |
|---------|-----|
| 保守・点検   | 16  |
| ご修理のときは | 裏表紙 |

その他

HITACHI

## 警告、 注意、 注 の意味について

ご使用上の注意事項は「 警告」、「 注意」、「 注」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

 **警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

 **注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

## 背負式電源の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 警告

① この背負式電源は、日立 36 Vコードレス工具およびUSB接続機器 (DC 5 V) 以外に使用しないでください。

- 指定製品以外に使用すると、背負式電源や接続機器が破損したり、誤動作により、事故の原因になります。
- 指定以外の製品の使用により生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

② 背負式電源を置く場所、作業する場所は整理整頓してください。

- 切削屑などが端子部に入ると、短絡 (ショート) して、発煙や発火の恐れがあります。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。

③ 誤って落としたり、ぶつけたときは、破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

- 破損や亀裂、変形、けがの原因になります。

④ 背負式電源に重い物を載せたり、物を被せたり、落下しやすいところで使用しないでください。

- 破損・落下などによるけが・感電・発火・火災の原因になります。

⑤ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。

- 機体や材料を落としたときなど、事故の原因になります。

## ⚠ 警告

- ⑥ コード類は指定以外のものを使用しないでください。
  - 指定以外のものを使用すると発熱・発火・感電・けがの原因になります。
- ⑦ 背負式電源は0℃～40℃の温度範囲で使用してください。
  - この温度範囲以外では背負式電源の性能を低下させたり、過熱、破損の原因になります。
- ⑧ 背負式電源を自動車のダッシュボード、トランク、荷台や直射日光下で窓を閉め切った車内など高温になる場所に置かないでください。
  - 故障や劣化、発熱・発火の原因になります。
- ⑨ 大容量電源は使用中表面温度が上昇します。低温やけどをしないように以下のことを守ってください。
  - キャリアを付けて背負うこと。
  - 地肌に直接背負わない。
  - 大容量電源に長時間触れない。
- ⑩ 背負式電源をぬらさないでください。また、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
  - 感電や火災、故障の原因になります。
- ⑪ 作業場は十分に明るくしてください。
  - 暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- ⑫ 背負式電源を置いて作業するときは、落下したり、倒れたりしない安定した場所に横にして置いてください。
  - 落下によるけがや、破損の原因になります。
- ⑬ 背負式電源にコードレス工具を接続して作業するときは、一人で作業してください。
  - 二人の人が背負式電源とコードレス工具を別々に持って作業すると、思わぬけがの原因になります。
- ⑭ 木くずや可燃性のガス・オイル・ガソリンなど可燃物の周辺では、充電しないでください。
  - 爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。
- ⑮ 塩害や化学性ガス害を受けやすい場所や砂、ちり、ほこりの多い場所では使用しないでください。
  - 発熱・火災・破損・けがの原因になります。
- ⑯ 背負式電源を分解や修理、改造したりしないでください。
  - 発熱・火災・感電・けがの原因になります。
- ⑰ 背負式電源内部に針やヘアピン等の金属物を入れないでください。
  - 発熱・火災・感電・けがの原因になります。

## 警告

- ⑱ 背負式電源を振り回したり、投げつけたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 発熱・火災・感電・けがの原因になります。
- ⑲ 使用中、異常や不具合が生じた場合には、直ちに背負式電源を背中から降ろし、スイッチを切って使用を中止してください。また、点検・修理をお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに依頼してください。
- 破損・発火・けがの原因になります。
- ⑳ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- ㉑ 専用の充電器を使用してください。
- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の充電器を使用してください。指定以外の充電器を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ㉒ 正しく充電してください。
- 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源、エンジン発電機、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。  
異常に発熱し、火災の恐れがあります。
  - 温度が0℃未満、または温度が40℃を超える場合は、背負式電源を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、背負式電源の寿命が短くなります。  
また、破裂や火災の恐れがあります。
  - 背負式電源は、換気の良い場所で充電してください。充電中、背負式電源や充電器を布などでおおわないでください。
  - 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
感電や火災の恐れがあります。
- ㉓ 感電に注意してください。
- めれた手で、充電器の電源プラグや背負式電源の電源コネクタ端子部に触れないでください。  
感電の恐れがあります。
- ㉔ ストーブなどの暖房機器や高温になるものの近くに置かないでください。
- 感電や火災、故障の原因になります。
- ㉕ 無理な姿勢での作業や、長時間の連続使用は身体的に負担をかけることがありますので、定期的に休憩をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩、腰などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。

## ⚠ 注意

### ① 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

- 作業者以外、背負式電源や出力コード、アダプタコード、スイッチコード、充電器のコードに触れさせないでください。  
けがの原因になります。

### ② 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。  
事故の原因になります。
- 背負式電源を、温度が 40℃ 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。  
劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

### ③ 注意深く手入れをしてください。

- 出力コードやアダプタコード、スイッチコード、充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。  
感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。

### ④ 出力コードやアダプタコード、スイッチコード、充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- 出力コードやアダプタコード、スイッチコードを持って背負式電源を運んだり、コードを引っ張らないでください。
- 出力コードやアダプタコード、スイッチコード、充電器のコードを熱、油、角のとがったところに近づけないでください。
- 出力コードやアダプタコード、スイッチコード、充電器のコードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。  
感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。

### ⑤ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

### ⑥ 修理は、専門店で依頼してください。

- この背負式電源を、改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに依頼してください。  
ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

### ⑦ 外観に変形・破損がある場合には、直ちに使用を中止し、点検・修理をお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに依頼してください。

# リチウムイオン電池の使用上のご注意

背負式電源に内蔵しているリチウムイオン電池には寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能がついています。

背負式電源を使用中、電源スイッチを入れたままでも下記 ①、②、③ の場合、出力を停止する場合がありますがこれは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなると（電池電圧 27.5 V まで低下）出力を停止します。  
このときは速やかに充電してください。
- ② 背負式電源が過負荷状態になると出力を停止する場合があります。  
このときはいったん電源スイッチを切り、過負荷の原因を取除いてください。
- ③ 背負式電源が過熱状態になると出力を停止する場合があります。このときは、背負式電源の使用を中断し、風通しの良い日陰などで背負式電源を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告

背負式電源の漏液、発熱、発煙、発火を未然に防ぐため以下の内容を必ず守ってください。

- ① 背負式電源に切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
  - ・作業中に切りくずが背負式電源に降りかからないようにしてください。
  - ・背負式電源を使用しないとき切りくず、ほこりが降りかかる場所に背負式電源を放置しないでください。
  - ・保管時、背負式電源は切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品（ねじ、釘など）とは別々にしてください。
- ② 背負式電源に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ③ (+)(-)を逆にして使用しないでください。
- ④ 背負式電源を直接、コンセントや車のシガレットコンセントに接続しないでください。
- ⑤ 背負式電源を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑥ 充電の際に所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
- ⑦ 背負式電源を電子レンジに入れたり、高圧容器に入れるなど過熱、高圧を与えないでください。
- ⑧ 背負式電源の端子間を短絡（ショート）させないでください。
  - ・釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

## 警告

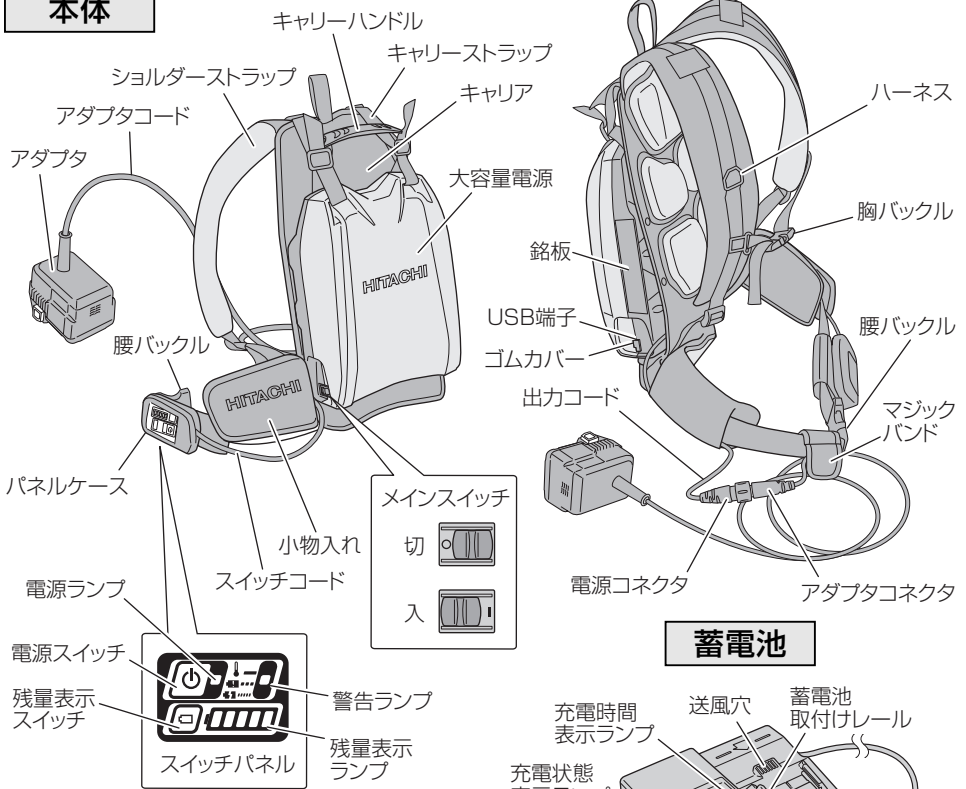
- ⑨ 背負式電源が漏液したり、悪臭がするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑩ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑪ 背負式電源の使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱、変色、変形その他今までと異なる事に気がついたときは、直ちに使用機器あるいは充電器より取り出して使用しないでください。
- ⑫ 背負式電源を一般のごみと一緒に捨てたり、火の中へ入れないでください。
  - 破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

## 注意

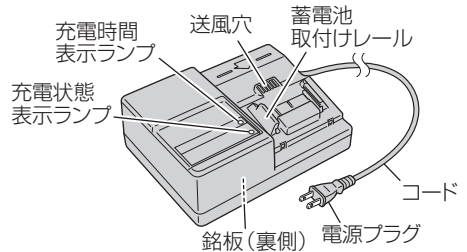
- ① 背負式電源が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
  - 放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 背負式電源が漏液して液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
  - 皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ③ お買い上げ後、初めて使用する際、さびや異臭、発熱、その他異常と思われるときは、使用しないでお買い上げの販売店にご持参ください。
- ④ 背負式電源は子供の手の届かない所に保管してください。
- ⑤ 背負式電源の仕様表示に従って正しく使用してください。

# 各部の名称

## 本体



## 蓄電池



# 標準付属品

| 品名・形名                 | 仕様 | A 0 | B 0 |
|-----------------------|----|-----|-----|
| キャリア                  |    | 1 式 | 1 式 |
| 充電器 UC 36YL2 (取扱説明書付) |    | 1 台 | —   |
| アダプタ (アダプタカバー付)       |    | 1 個 | 1 個 |
| アームバンド                |    | 1 個 | 1 個 |
| ノブボルト                 |    | 2 個 | 2 個 |
| M5 ねじ                 |    | 4 個 | 4 個 |

# 仕 様

## 1. 本体

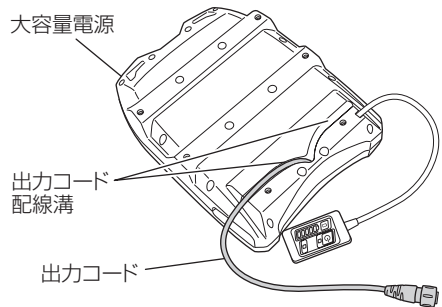
| 形 名      |           | BL 36200                  |
|----------|-----------|---------------------------|
| 電 源 容 量  |           | DC 36 V 21 Ah (21000 mAh) |
| アダプタ出力   | 出 力 電 圧   | DC 36 V                   |
|          | 最大出力電流    | 50 A                      |
| USB出力端子  | 出 力 電 圧   | DC 5 V                    |
|          | 最大出力電流    | 0.5 A                     |
| 使用温度範囲   |           | 0℃～40℃                    |
| アダプタコード長 |           | 1.5 m                     |
| 大容量電源寸法  |           | 330 mm×250 mm×109 mm      |
| 質 量      | 大 容 量 電 源 | 6.3 kg                    |
|          | 電源アダプタ    | 0.5 kg                    |
|          | キ ャ リ ア   | 1.0 kg                    |

## 2. 充電器 (※付属されていない仕様もあります。)

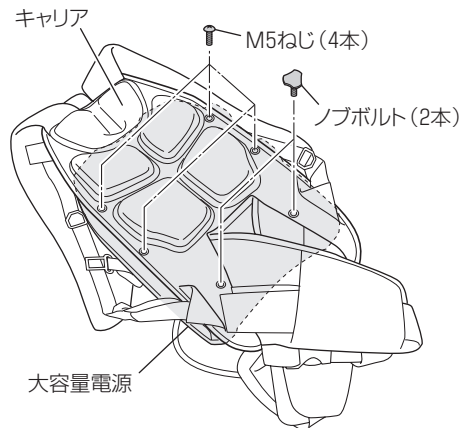
| 形 名                  | UC 36YL 2                                       |
|----------------------|-------------------------------------------------|
| 入 力 電 源              | 単相交流 50 / 60Hz 共用 電圧 100 V                      |
| 充 電 時 間<br>[気温 20℃時] | BSL 3620 …約40分 BSL 3626 …約25分<br>BL 36200 …約6時間 |
| 充 電 電 圧              | 14.4 V－36 V                                     |
| 充 電 電 流              | 6.0 A                                           |
| コ ー ド                | 2心ビニールコード                                       |
| 質 量                  | 1.3 kg                                          |
| 使用温度範囲               | 0℃～40℃                                          |
| ブ ザ ー 音              | あり                                              |
| 表 示 ラ ン プ            | LED                                             |

# ご使用前の準備

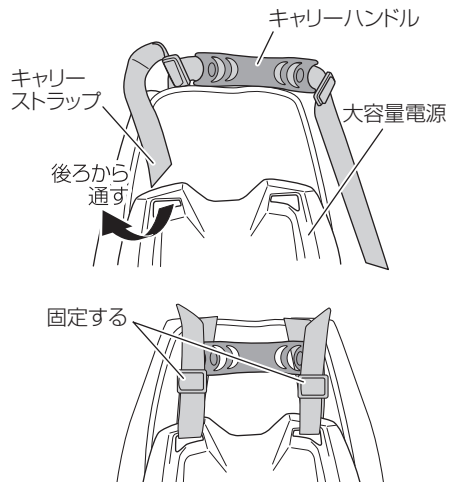
- 1** 大容量電源の出力コードは左右両方向から取り出すことができます。作業しやすい方向を決め、出力コードを配線溝に押し込んでください。なお、出力コードの取出し方向は、後からでも変更できます。



- 2** 大容量電源にキャリアを付属のM5ねじ4本をお手持ちのプラスドライバーで取付けます。ノブボルト2本を手で締め付けて、出力コードの位置を安定させます。ノブボルトは手で取りはずしできますので、出力コードの取出し方向を簡単に換えることができます。



- 3** キャリーストラップを大容量電源の取付け穴に後ろから通して、図のように固定します。

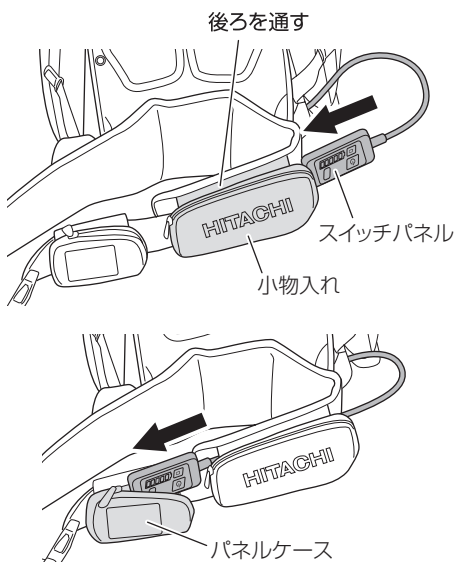


## ⚠ 注意

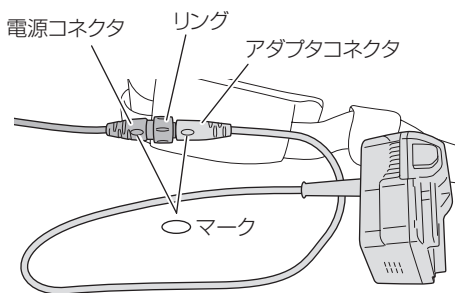
キャリアの取付け用M5ねじやノブボルトがゆるんでいないか確認してください。また、キャリーストラップがしっかりと取付けられているか確認してください。

ゆるんでいると本体が落下して、けがや本体破損の原因になります。

- 4** スイッチパネルを小物入れの後ろを通して、パネルケースに収納します。



- 5** 電源コネクタとアダプタコネクタをそれぞれの ○ マークを合わせて押し込み、リングを回して固定します。



- 6** コードが邪魔な場合は、腰バンドのコードホルダやマジックバンドで調節してください。

- 7** 作業内容や動きやすさを考慮して、バンドやストラップを調整してください。  
また、使用するコードレス工具の特徴に合わせて付属のアームバンドを上手に活用してください。

- 注** コードレスチェンソーや植木バリカンを使用するときはアダプタコードを誤って切断しないようにアームバンドを使用してください。



# 充電する

充電器UC 36 YL2 で背負式電源 BL 36200 を充電するときは、次のように充電してください。

## 1 電源を確認する

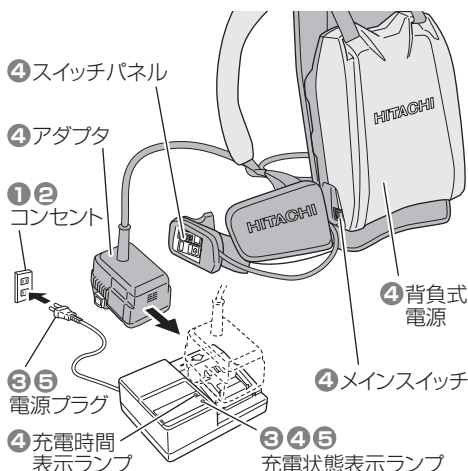
この充電器は交流 100 V 用です。  
200 V 電源に接続すると、充電器が異常に発熱し、故障します。  
また、直流電源、エンジン発電機、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。

## 2 コンセントを確認する

コンセントががたついていたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。  
そのまま使用すると危険です。

## 3 電源プラグをコンセントにさし込む

充電状態表示ランプが赤の点滅を繰り返します。  
(P12「充電ランプの表示について」参照)



**注** 蓄電池を充電するときは、充電器 UC 36 YL 2 に付属の取扱説明書を参照してください。

## 4 アダプタを充電器にさし込む

- 背負式電源を水平な場所に置いて、側面のメインスイッチを入れてから、しっかりと突き当たるまでさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電状態表示ランプは赤の連続点灯になります。
- 背負式電源を充電するときは、充電時間表示ランプは点灯しません。
- 充電残り時間はスイッチパネルの残量表示ランプを目安にしてください。

## 5 充電が終わったら

- 充電が完了すると、充電状態表示ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と 6 秒鳴ってお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器からアダプタを抜き取ってください。

**充電時間：約6時間**

**注** 充電時間は周囲温度や背負式電源の状態により長くなることがあります。

## ●充電ランプの表示について

「充電時間表示ランプ」と「充電状態表示ランプ」表示内容は以下になっています。  
 なお、背負式電源を充電中は異常の場合以外充電時間表示ランプは点灯しません。

| ランプ           | ランプの表示 |                                                                                                                            | 表示内容                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 充電時間<br>表示ランプ | 赤点滅    | 0.3秒点灯／0.3秒消灯<br>                         | <p>● 背負式電源が高温になっているため充電できない状態になっている可能性があります。</p> <p>高温になっているときは、背負式電源のスイッチパネルの警告ランプが赤く連続点灯しています。<br/>温度が下がると自動的に充電を開始しますので、そのままお待ちください。</p> <p>● 背負式電源のメインスイッチが切れている可能性があります。</p> <p>スイッチが切れているときは、アダプタを抜いてスイッチを入れてから、再度アダプタをさし込んでください。</p> |
| 充電状態<br>表示ランプ | 赤点滅    | 0.5秒点灯／0.5秒消灯<br>                         | ● 電源プラグをコンセントにさし込み、アダプタがさし込まれるのを待機している状態です。                                                                                                                                                                                                 |
|               | 赤点灯    | 連続点灯<br>                                  | ● 充電中です。充電の進行状況は背負式電源のスイッチパネルに表示されている残量表示ランプを参照してください。                                                                                                                                                                                      |
|               | 緑点灯    | 連続点灯<br>ブザーが「ピー」と6秒鳴ります。<br>              | ● 充電完了です。                                                                                                                                                                                                                                   |
|               | 橙の速い点滅 | 0.1秒点灯／0.1秒消灯<br><br>ブザーが「ピッピッピッ」と2秒鳴ります。 | <p>● 充電器または背負式電源のアダプタの端子部に異物が入っている可能性があります。</p> <p>充電器やアダプタの端子部に異物が入っていないか確認し、異物が入っていた場合は取除いてください。</p>                                                                                                                                      |

**注** • 一度充電が完了した後、次の充電まで 5 分程度休ませてください。  
同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。

- 炎天下での使用や使用直後の背負式電源は熱くなっていますので、背負式電源が少し冷めてから充電してください。  
すぐ充電すると、背負式電源の寿命を短くします。
- 工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。  
無理に使い続けると、背負式電源が傷み、寿命を短くします。
- 正しい充電をしても、背負式電源の使用時間が著しく低下してきたときは、充電器の故障または背負式電源の寿命がきた可能性があります。  
充電器および背負式電源の両方をお買い求めの販売店にご持参ください。

○修理、廃棄は日立電動工具販売店に依頼してください

背負式電源を分解、改造した物(背負式電源を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます)は、安全性や製品に関する保証はできません。

# コードレス工具用電源(DC 36V)として使用する

## ⚠ 警告

- 接続するコードレス工具の取扱説明書を事前によく読んでください。
- 背負式電源のアダプタをコードレス工具にさし込む前に、必ず接続するコードレス工具のスイッチが切れていることを確認してください。

## 1 メインスイッチが切れていることを確認する

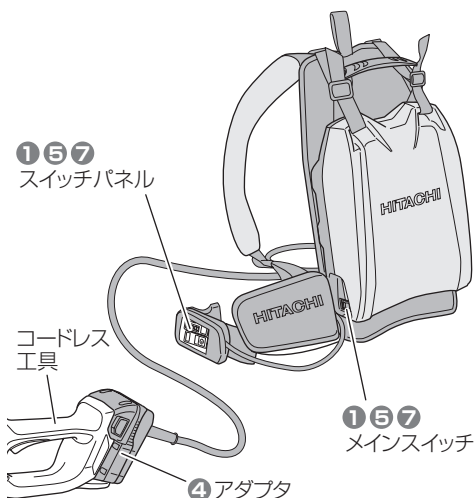
スイッチパネルの電源スイッチを押しても、緑色の電源ランプが点灯しなければ、メインスイッチは切られた状態です。

## 2 背負式電源を背負う

ゆるみがなく動きやすいように、胸バックル、腰バックルを取付けてください。さらに、バンドやストラップの長さを調整してください。

## 3 接続するコードレス工具のスイッチが切れていることを確認する

- 工具のスイッチが入っているのを知らずに、アダプタをさし込むと、不意に動き思わぬけがの原因になります。
- 工具のスイッチを一度引き、はなしたときスイッチが戻ることを必ず確認してください。



## 4 コードレス工具にアダプタをさし込む

蓄電池と同じように「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。

## 5 背負式電源のメインスイッチおよび電源スイッチを入れる

背負式電源のメインスイッチを入れます。次にスイッチパネルの電源スイッチを入れると、電源ランプが緑に点灯し、接続されているコードレス工具にDC 36 Vの電流を供給開始します。

## 6 コードレス工具のスイッチを入れて作業する

使用するコードレス工具の取扱説明書に従って作業してください。

7

## 残量を確認する

作業途中の不意な停止を防ぐために、ときどきスイッチパネルの残量表示スイッチを押してランプを確認してください。

8

## 通電を終了する

使用したコードレス工具のスイッチを切り、背負式電源の電源スイッチおよびメインスイッチを切ります。

## 自動電源オフ機能について (スイッチパネルの電源スイッチ)

背負式電源の無駄な消耗を防止するために、スイッチパネルの電源スイッチを入れた状態で使用されないまま、5時間経過すると、自動的に電源が切れます。

なお、メインスイッチは入った状態のままになってるので、接続しているコードレス工具やUSB接続機器のスイッチが切れていることを確認してから、スイッチパネルの電源スイッチを押して、再起動してください。

# スイッチパネルの表示について

## 電源スイッチ

背負式電源側面のメインスイッチが入った状態で電源スイッチを押すと、電源ランプが緑に点灯してアダプタにDC 36 Vの電流がアダプタから供給できる状態になります。

## 警告ランプ

何らかの問題が発生して、出力を停止していることをお知らせします。



### (赤の連続点灯)

大電流が連続で流れる作業や、高温環境で急激な連続作業をすると、内部の温度が高くなります。高温による故障を防ぐため出力を停止します。

背負式電源が冷えるのを待ってから、電源スイッチを押してください。



### (赤の点滅)

接続しているコードレス工具の刃具(先端工具)などがロックするような過負荷状態がつづいた場合に故障を防ぐため出力を停止します。

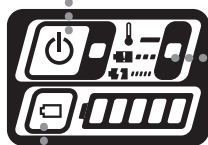
過負荷の原因を取り除き、電源スイッチを押して再起動してください。



### (赤の早い点滅)

故障している可能性があります。

使用をやめて点検・修理を依頼してください。



まずコードレス工具の  
スイッチを切って!

## 残量表示スイッチ

残量表示スイッチを押すと、残量表示ランプが5段階に赤く点灯して残量状態をお知らせします。

右端のランプが点滅しているときは、残量がなくなり、出力を停止しています。充電してください。

# USB電源(DC 5 V)として使用する

## ⚠ 警告

- USB接続機器の取扱説明書を事前によく読んでください。
- ご使用前に接続するUSBケーブルが損傷していないことを確認してください。  
損傷したUSBケーブルを使用すると発煙・発火の原因になります。
- 使用しないときは、USB端子にゴムカバーを被せてください。  
USB端子にほこり等が付着すると発煙・発火の原因になります。

**注** USB接続機器の種類によっては、使用できないものがあります。

## 1 電源スイッチが切れていることを確認する

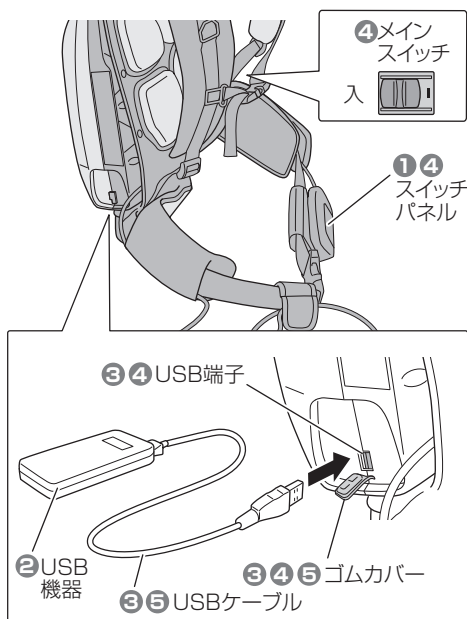
スイッチパネルの電源ランプが点灯していないことを確認してください。

## 2 USB接続機器のスイッチが切れていることを確認する

USB接続機器のスイッチが入っているのを知らずに、USB端子にさし込むと、不意に動き、思わぬけがの原因になります。

## 3 USBケーブルを接続する

ゴムカバーをめくり、ご使用の製品に合った市販のUSBケーブルをUSB端子に奥までしっかりとさし込みます。



## 4 背負式電源のメインスイッチおよび電源スイッチを入れる

背負式電源のメインスイッチを入れます。次にスイッチパネルの電源スイッチを入れると、電源ランプが緑に点灯し、接続されているUSB接続機器にDC 5 Vの電流を供給開始します。

## 5 USBケーブルを取りはずす

ご使用後はUSB端子からUSBケーブルを取りはずして、USB端子にゴムカバーを被せてください。

# 保守・点検

## ⚠ 警告

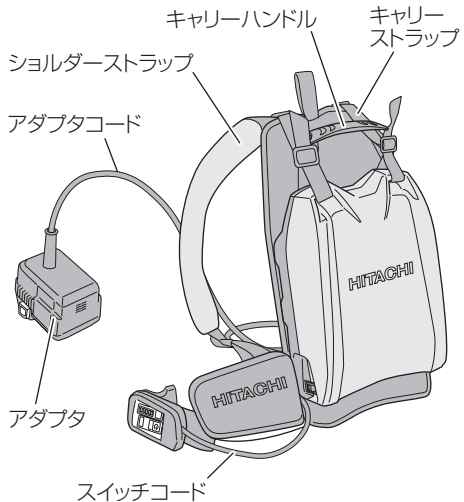
点検・手入れ、保管の際は、必ず電源スイッチを切り、コードレス工具からアダプタをはずしてメインスイッチ切ってください。

## ●運搬

運搬は、ショルダーストラップを肩に掛け、背負って運ぶかキャリーハンドルを持って運んでください。  
アダプタやアダプタコード、スイッチコードを足に掛けて転ばないように注意してください。

## ⚠ 注意

- 本体を持ち上げる際は、ショルダーストラップかキャリーハンドルを持って、ゆっくりと持ち上げてください。コード類などを持って、本体を持ち上げないでください。  
本体が落下して、けがや破損の原因になります。
- 運搬・移動させる場合は、キャリアの取付け用M5ねじ（4本）やノブボルト（2本）がゆるんでいないか確認してください。また、キャリーストラップがしっかりと取付けられているか確認してください。  
ゆるんでいると本体が落下して、けがや本体破損の原因になります。



使い方

その他

## ●取付ねじの点検

ときどき、各部取付ねじでゆるんでいるところがないかどうか点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら、締め直してください。

## ●お手入れする

**注** 洗濯機では洗わないでください。  
破損、色落ちの原因になります。

石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。

ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用がありますので使わないでください。

## ●使用後の保管

長期間（3ヶ月以上）保管するときは、満充電にして保管してください。  
また、1年を超えるときは、1年に1回は充電してください。

長期間、残量が少ない状態で保管すると、使用する際に充電できなくなったり、寿命が短くなる恐れがあります。

背負式電源からコードレス工具などの接続機器をはずし、アダプタにアダプタカバーを付けてください。

背負式電源や、使用しないコードレス工具・付属品の保管場所として、右のような場所はさけ、安全で乾燥した場所に保管してください。

### ⚠ 警告

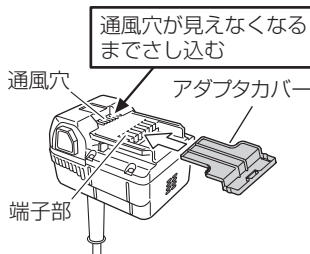
- 火気の近くに保管しないでください。  
発熱・発火の原因になります。
- 軒先など雨がかったり、湿気のある場所には保管しないでください。
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質のにおいてある場所には保管しないでください。

### ⚠ 注意

- お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所には保管しないでください。
- 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。

### ⚠ 警告

短絡(ショート)するのを防ぐため、アダプタにアダプタカバーを取付けて保管してください。アダプタの端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡(ショート)して発熱、発煙、発火する恐れがあります。





# ご修理のときは

この製品は、厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決してお自身で修理をなさらないで買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにご依頼ください。

ご不明のときは、下記の全国営業拠点にご相談ください。また、部品ご入用の場合や取扱い上でお困りの点がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

## 蓄電池はリサイクルへ

コードレス工具に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店にご持参ください。

なお、新しい蓄電池は、当社純正品をお使いください。当社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物(蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます)は、安全性や製品に関する保証はできません。



## お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(NO.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

|           |       |           |
|-----------|-------|-----------|
| お買い上げ日    | 年 月 日 | 製造番号(NO.) |
| 販売店 (TEL) |       |           |

## 全国営業拠点

■ 日立工機電動工具センターへのご用命は、下記の営業拠点にお問い合わせください。

北海道支店 TEL (011) 896-1740 (代) 〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条1丁目2番20号  
東北支店 TEL (022) 288-8676 (代) 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3丁目3番36号  
関東支店 TEL (03) 5783-0608 (代) 〒108-6020 港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)  
中部支店 TEL (052) 533-0231 (代) 〒451-0051 名古屋市西区則武新町1丁目32番16号  
北陸支店 TEL (076) 263-4311 (代) 〒920-0058 金沢市示野中町1丁目163番  
関西支店 TEL (0798) 37-2665 (代) 〒663-8243 西宮市津門大箇町10番20号  
中国支店 TEL (082) 504-8282 (代) 〒730-0826 広島市中区南吉島2丁目3番7号  
四国支店 TEL (087) 863-6761 (代) 〒760-0078 高松市今里町1丁目28番14号  
九州支店 TEL (092) 621-5772 (代) 〒813-0062 福岡市東区松島4丁目8番5号

「電動工具お客様相談センター」



0120-208822 (フリーダイヤル・無料)

※携帯電話からはご利用になれません。

(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:00)

電動工具ホームページ—<http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/>



〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

国内営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)